



今年も慶應義塾体育会野球部が 幕別で夏季キャンプ

8月2日から8日までの7日間、慶應義塾体育会野球部の夏季キャンプが、幕別運動公園野球場を拠点として実施されました。

北海道らしくない猛暑日に見舞われた今年のキャンプでは、東海大学北海道キャンパス硬式野球部（7日）、北海学園大学硬式野球部（8日）との練習試合、町内小・中学

生を対象とした野球教室（5日）、大久保監督・郡司主将らによる特別講演会（6日）が行われ、多くの方がそれぞれ会場に足を運んでいました。

また、今年は「町内小・中学生を対象とした学習指導」や、オフ日となった4日に行われた「パークゴルフ発祥の町第7回家族パークゴルフ大

2年目の夏…
大人から子どもまで
「ふれあい」と「笑顔」

会」に参加した選手もいました。家族大会で野球部員と一緒にコースを回った札内南小の小川昊雅君は「今年で大会には2回目の参加。慶應大学野球部の人と一緒にパークゴルフができて楽しかったです。」と話してくれました。町民との「ふれあい」が多かった今季のキャンプでした。



スポーツ合宿 誘致特集！ 車いすラグビー・大学野球

熱線が繰り広げられた予選リーグ。チーム SILVERBACKS (シルバーバックス) は北海道のチームです。右の写真は選手宣誓をした上野文士選手（十勝出身）

第21回車いすラグビー日本選手権大会予選リーグBが、7月27日と28日の2日間行われ、札内スポーツセンターを会場に熱戦が繰り広げられました。

車いすの車輪にはカバーが取り付けられ、また、前後部にはバンパーが装備されています。幕別町で開催された予選リーグBには、Freedom (高知県)、TOHOKU STORMERS (東北)、SILVERBACKS (北海道) の3チームが参加。熱

激しくぶつかり合うタツクル音に

会場の熱気も急上昇！

戦の結果、高知県、東北のチームが予選を通過しました。また、車いすラグビー体験会や、パラリンピックに連続出場経験のある三阪洋行さん（TOHOKU STORMERS 選手兼コーチ）によるトークショーも行われ、「諦めない心の大切さ」と「憧れが導いてくれた車いすラグビーとの出会い」に多くの来場者の心を魅了しました。